

御油小「校長室より」3学期学校の風景6



【1年生 2年生 おもちゃ祭り 2月19日】

1年生と2年生が合同で、生活科の学習「おもちゃ祭り」を開催しました。インフルエンザの影響による学級閉鎖で、実施が1週間延びてしまいましたが、その分、子どもたちの「早く一緒に遊びたい!」というエネルギーが会場いっぱいにあふれる、温かな時間となりました。

今回の2年生の目標は、身近な材料で作った自慢のおもちゃの面白さを1年生にしっかりと伝え、みんなが仲良く楽しめる場をプロデュースすることでした。遊び方のコツを優しく教えたり、



「上手だね!」「こうするともっといいよ」と声をかけたりする姿は、まさに頼りになるお兄さん、お姉さんそのもの。1年生も、そんな2年生のリードに導かれ、夢中になっておもちゃの世界を楽しんでいました。

自分たちのことだけでなく、年下の子の気持ちを考えて行動しようとする2年生の姿に、この一年間の大きな成長を感じ、胸が熱くなりました。1年生にとっても、来年は自分たちが迎える側になるのだという、素敵な憧れをもてる機会になったことと思います。



【3年生 松並木資料館見学 2月20日】

先日の散策に続き、3年生が松並木資料館の見学に出かけました。御油生涯学習センターの隣にひっそりと佇むこの資料館。実は「中に入るのは初めて!」という子も何人かいましたが、一歩足を踏み入ると、子どもたちの目は一斉に輝き出しました。

館内には、私たちの御油の宝である松並木の歴史や、地域の人々が守り伝えてきた知恵が詰まった貴重な資料が、所狭しと展示されています。子どもたちは、並んでいる古い写真や道具をじっくりと見つめながら、自分たちの住む町が歩んできた長い時間に思いを馳せているようでした。

この資料館での出会いは、これから始まる探究学習の大きなヒントになります。目で見て、耳で聞き、

本物の資料に触れることで得た驚きや疑問を大切にしながら、これからさらに学びを深めていく予定です。自分たちの町の「ひみつ」を解き明かしていく子どもたちの姿を、これからも温かく見守ってきたいと思います。



【5・6組 お別れ遠足 2月24日】

5組と6組の子どもたちが、毎年恒例となっている「お別れ遠足」に出かけました。今回の目的地は、野中公園とイオンモール豊川です。御油駅から電車に乗って移動しましたが、駅では自分たちで切符を買い、電車の乗り方を学ぶ貴重な機会となりました。公共の場でのきまりやマナーを意識しながら、どの子も緊張感とワクワクした表情を浮かべて、社会のルールをしっかりと実践することができました。



イオンモールでの昼食時も、大きな学びの場です。自分が食べたいものを注文し、お店の方とやり取りをすることを通して、コミュニケーションの力を養いました。公園でのびのびと体を動かし、仲間と一緒に過ごしたこの一日は、子どもたちにとって社会経験を豊かにする素晴らしい時間になったことと思います。冬の寒さに負けず、元気いっぱい活動し、全員が笑顔で帰ってきてくれたことを何よりうれしく思います。卒業や進級を控えたこの時期に、仲間との温かな思い出がまた一つ増えました。

